

第2回 男子U16 アジアカップ (ユースオリンピックアジア予選会)
4月4日～4月7日 シンガポール Sengkang Hockey Stadium

4月5日 16:00 vs パキスタン

日本 4-7 (1-3、1-1、2-3) パキスタン

日本のスターティングメンバーは、

渡辺、田辺、池田、小林、野村

第1ピリオド、立ち上がり日本は田辺-小林と繋ぐが惜しくも得点にはならない。その後はパキスタンが徐々にペースをつかむ。しかし、

7分 加藤 ターンオーバーから沖津が右から回り込み相手DFをかわし加藤にパスこれを落ち着いて決め先制する。

その後はパキスタンの猛攻が続き、8分、8分、9分と連続失点

第2ピリオドに入ると、一進一退の攻防が続く、

3分 パキスタンにイエローカードが出る。一人少ない相手に対し、シュートチャンスを伺うも、得点には至らない。相手の人数がそろった7分に失点、引き離される。

それでもあきらめずに懸命にボールを追う日本は、

11分 池田 田辺からのパスを池田がトラップで一人かわし、正面からフリーシュート
今回の遠征で一番の暑さだと思われる時間帯でのゲームに、徐々に疲れが見え始め、動きが悪くなる。

第3ピリオドは、立ち上がり2分、3分で失点。

その後もあきらめずに攻める日本は、

6分 野原 沖津からのパスを受けプッシュシュート

10分 加藤 右からの早いリスタートボールを正面で受け、プッシュシュート

このまま試合が終了するかと思われた12分 単独ドリブルからシュートを許し、試合終了。

昨日の試合に続き、随所にGK渡辺が好セーブを見せ、相手のシュートを防いでいた。